



2023年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2022年8月1日

上場会社名 平河ヒューテック株式会社
 コード番号 5821 URL <https://www.hewtech.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役 執行役員社長 (氏名) 篠 祐一
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 星 一昭
 四半期報告書提出予定日 2022年8月5日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 03-3457-1400

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第1四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	7,689	13.2	601	12.0	888	81.0	930	177.1
2022年3月期第1四半期	6,791	37.9	536	80.6	490	52.1	335	55.3

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 2,568百万円 (509.1%) 2022年3月期第1四半期 421百万円 (100.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	66.26	
2022年3月期第1四半期	23.91	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第1四半期	44,098	32,796	74.4	2,334.73
2022年3月期	41,574	30,418	73.2	2,165.40

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 32,796百万円 2022年3月期 30,418百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		13.50		13.50	27.00
2023年3月期					
2023年3月期(予想)		14.00		14.00	28.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	29,500	6.1	2,300	17.6	2,300	13.4	2,000	33.1	142.38

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
新規 社 (社名) 、 除外 1 社 (社名) 福泰克(深セン)電子有限公司
(注)詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期1Q	17,627,800 株	2022年3月期	17,627,800 株
期末自己株式数	2023年3月期1Q	3,580,415 株	2022年3月期	3,580,415 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期1Q	14,047,385 株	2022年3月期1Q	14,047,418 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等は、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態の分析	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響から経済社会活動の正常化が進む中で、緩やかに持ち直しました。

海外経済においても、同感染症の影響から経済社会活動の正常化が進む中で持ち直しが続くことが期待されましたが、物価上昇、供給面での制約、各国の金融引締めの影響等、そのペースが鈍化することとなりました。

当社グループを取り巻くエレクトロニクス業界におきましては、半導体関連の設備投資は好調に推移しました。産業機器市場は堅調に推移したものの、車載市場において半導体や部材の調達難による生産停滞が生じました。また部材価格の高騰、供給の逼迫等により先行きが不透明な状況が続いております。

このような環境の下、売上高は76億89百万円（前年同期比13.2%増）となりました。売上高が増加したことにより、営業利益は6億1百万円（同12.0%増）となりました。為替の円安に伴う為替差益により、経常利益は8億88百万円（同81.0%増）となりました。固定資産売却益5億64百万円（特別利益）、為替換算調整勘定取崩額1億44百万円（特別損失）により、親会社株主に帰属する四半期純利益は9億30百万円（同177.1%増）となりました。

主なセグメント別の業績は、次のとおりです。

（電線・加工品）

半導体検査装置用ケーブルは引続き売上が堅調に増加し、その他ケーブル全般の売上も伸長しました。しかし、車載用ケーブルは自動車メーカーの生産減の影響を受けたことにより微増に留まりました。また、エネルギー産業関連ケーブルは北米市場において部材調達難の影響により売上が減少となりました。以上により、売上高は66億76百万円（前年同期比12.7%増）となりました。売上の増加等により、セグメント利益は6億60百万円（同10.9%増）となりました。

（電子・医療部品）

ネットワーク機器は専門用途品の売上が伸長しました。医療用特殊チューブについても新型コロナウイルス感染症の影響から回復したことにより売上は微増となりました。以上により、売上高は10億6百万円（前年同期比21.2%増）となりました。半導体部品の調達難はありましたが、売上高が増加したことによりセグメント利益は1億74百万円（同30.9%増）となりました。

（2）財政状態の分析

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ25億24百万円増加し、440億98百万円となりました。主な増加は、現金及び預金14億76百万円、原材料及び貯蔵品14億3百万円、受取手形、売掛金及び契約資産5億38百万円、商品及び製品4億73百万円であり、主な減少は、土地15億14百万円であります。

当第1四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ1億45百万円増加し、113億1百万円となりました。主な増加は、短期借入金83百万円、賞与引当金36百万円であります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ23億78百万円増加し、327億96百万円となりました。主な増加は、為替換算調整勘定17億39百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益9億30百万円であり、主な減少は、利益剰余金の配当1億89百万円、その他有価証券評価差額金98百万円であります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の通期の業績予想につきましては、2022年5月10日公表の業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,581	10,058
受取手形、売掛金及び契約資産	7,890	8,428
有価証券	201	301
商品及び製品	2,264	2,737
仕掛品	862	827
原材料及び貯蔵品	3,966	5,369
その他	1,211	1,002
貸倒引当金	△3	△5
流動資産合計	24,973	28,720
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,774	5,125
機械装置及び運搬具（純額）	4,349	4,751
土地	2,402	887
その他（純額）	1,975	1,741
有形固定資産合計	13,502	12,506
無形固定資産	943	994
投資その他の資産	2,154	1,877
固定資産合計	16,600	15,377
資産合計	41,574	44,098

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,965	3,001
短期借入金	2,163	2,246
未払法人税等	256	251
賞与引当金	61	97
災害損失引当金	8	4
その他	1,264	1,279
流動負債合計	6,719	6,881
固定負債		
長期借入金	2,269	2,234
退職給付に係る負債	1,997	2,028
役員退職慰労引当金	49	50
その他	120	106
固定負債合計	4,436	4,419
負債合計	11,155	11,301
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,555	1,555
資本剰余金	1,459	1,459
利益剰余金	26,053	26,794
自己株式	△2,340	△2,340
株主資本合計	26,727	27,468
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	613	514
為替換算調整勘定	3,042	4,781
退職給付に係る調整累計額	35	32
その他の包括利益累計額合計	3,690	5,327
純資産合計	30,418	32,796
負債純資産合計	41,574	44,098

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
売上高	6,791	7,689
売上原価	5,236	5,978
売上総利益	1,554	1,711
販売費及び一般管理費	1,017	1,110
営業利益	536	601
営業外収益		
受取利息	3	4
受取配当金	7	9
為替差益	—	258
その他	7	25
営業外収益合計	18	298
営業外費用		
支払利息	5	5
為替差損	48	—
機械装置除却損	5	4
その他	4	1
営業外費用合計	63	11
経常利益	490	888
特別利益		
固定資産売却益	—	564
特別利益合計	—	564
特別損失		
為替換算調整勘定取崩額	—	144
特別損失合計	—	144
税金等調整前四半期純利益	490	1,307
法人税、住民税及び事業税	143	305
法人税等調整額	6	71
法人税等合計	149	377
四半期純利益	341	930
非支配株主に帰属する四半期純利益	5	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	335	930

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期純利益	341	930
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	12	△98
為替換算調整勘定	70	1,739
退職給付に係る調整額	△1	△2
その他の包括利益合計	80	1,637
四半期包括利益	421	2,568
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	416	2,568
非支配株主に係る四半期包括利益	4	—

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

該当事項はありません。

（当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動）

福泰克（深圳）電子有限公司（住所：中華人民共和国広東省）は清算に伴い、当第1四半期連結会計期間より連結の範囲から除外しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

- I 前第1四半期連結累計期間（自2021年4月1日 至2021年6月30日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	電線・加工 品	電子・医療 部品	計				
売上高							
外部顧客への売上高	5,923	830	6,754	36	6,791	—	6,791
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3	5	9	—	9	△9	—
計	5,927	835	6,763	36	6,800	△9	6,791
セグメント利益	595	133	728	26	755	△218	536

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、転売品及び不動産事業等を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額△2億18百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△2億11百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

- II 当第1四半期連結累計期間（自2022年4月1日 至2022年6月30日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	電線・加工 品	電子・医療 部品	計				
売上高							
外部顧客への売上高	6,676	1,006	7,682	6	7,689	—	7,689
セグメント間の内部 売上高又は振替高	15	5	21	—	21	△21	—
計	6,692	1,011	7,704	6	7,710	△21	7,689
セグメント利益	660	174	834	5	840	△238	601

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、転売品及び不動産事業等を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額△2億38百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△2億21百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。